

日本医療法人協会年表

目次

- 昭和23年（1948）… 1
- 昭和28年（1953）… 2
- 昭和33年（1958）… 4
- 昭和38年（1963）… 5
- 昭和43年（1968）… 8
- 昭和48年（1973）… 9
- 昭和53年（1978）…11
- 昭和58年（1983）…14
- 昭和63年（1988）…18
- 平成 5年（1993）…21
- 平成10年（1998）…26
- 平成15年（2003）…32
- 平成20年（2008）…39
- 平成23年（2111）…42

1 日本医療法人協会年表

| 昭和26 (1951) | | 昭和25 (1950) | | 昭和23 (1948) | | 年 |
|---|------|--|-----|--|------|---------------------------|
| 12・17 | 9・25 | 8・17 | 4・5 | 10・1 | 5・1 | 7・30 |
| <p>本病院協会、青色申告者協会と合同で）</p> <p>『日本医療法人協会報』発刊</p> <p>社会保険診療報酬に対する課税軽減を陳情（日本病院協会、青色申告者協会と合同で）</p> | | <p>静岡、京都、大阪、兵庫、佐賀、宮崎も合わせ9支部結成</p> <p>協会東京都支部結成。同年度中に千葉、山梨、</p> <p>総会、事務所を東京・日本橋に置く（12月湯島に移転）</p> <p>日本医療法人協会結成。参議院議員会館で設立</p> <p>発意</p> <p>案阻止運動が拡大する中、医療法人協会結成を</p> | | <p>に</p> <p>兵庫県・藤森医療財団が医療法人の認可第1号</p> <p>の創設</p> <p>改正医療法公布（8・1施行）。医療法人制度</p> | | <p>医師法、歯科医師法、医療法公布</p> |
| 10・24 | 9・10 | 9・8 | 9・1 | 6・21 | 6・16 | 8・14 |
| <p>社会党が右派と左派に分裂</p> <p>国際映画祭でグランプリ</p> <p>米安全保障条約調印</p> <p>黒沢明監督「羅生門」がベニス</p> | | <p>ラジオ民間放送開始</p> <p>サンフランシスコ講和条約、日</p> <p>本、ILOに加盟</p> <p>2958人</p> <p>石橋湛山、三木武吉ら政財界人</p> | | <p>マッカーサー元帥離日</p> <p>政府、第一次追放解除を発表。</p> <p>警察予備隊創設</p> <p>金閣寺焼失</p> <p>需</p> <p>朝鮮戦争勃発。わが国で戦争特</p> | | <p>帝銀事件</p> <p>東京裁判判決</p> |

| 昭和28 (1953) | 3・17 | 厚生省・大蔵省・協会幹部による相続税問題懇談会開催 定時総会で医療法人の相続税問題に関し、大蔵省の非課税条件を討議 相続税対策委員会開催。翌日、改正相続税法の適用に関して厚生省に善処を陳情 改正相続税法に関する国税庁通達発遣 | 2・1 3・5 | NHKテレビ本放送開始 スターリン死去。ソ連は集団指導体制に移行 吉田茂首相がバカヤロー解散 朝鮮戦争で休戦協定締結 水俣病患者発生 |
|----------------|-------|---|----------------------------|---|
| 昭和29 (1954) | 3・2 | 臨時総会を開催。国税庁資産税課長が医療法人の相続税問題について講演。改正相続税法の医療法人に対する運用は、次のとおり ①財団医療法人を社団医療法人に組織変更すれば課税はしない ②寄付行為を大蔵大臣の定める基準に合致させれば相続税を免除 ③財団医療法人に対する行政指導を強化 ④国税庁は社団化を進める 定時総会で医療法人の相続税問題について討議 租税特別措置法改正。社会保険診療報酬の72%まで無条件に経費として認める(医師優遇税制のスタート) | 2・19 3・1 4・5 4・21 | マリリン・モンロー来日 プロレスでシャープ兄弟対力道山・木村組が初のタッグマッチ。街頭テレビに黒山の人大かり 第五福竜丸が米水爆実験で被災 集団就職列車の運行開始 造船疑獄で犬養健法相が指揮権発動 防衛庁、自衛隊発足 ベニス映画祭で「7人の侍」と「山椒大夫」がともに銀獅子賞獲得 映画「ゴジラ」封切 神武景気(57・6まで)。日本 |
| | 12・25 | | 12・11 7・3 | |
| | 8・3 | | 7・27 | |
| | 5・30 | | 3・14 | |
| | 12・25 | | 12・11 7・3 | |

3 日本医療法人協会年表

| | | | | |
|----------------|--------------|----------------------|----------------|--|
| 昭和30 (1955) | 6・1 12・17 | 1・19 3・9 12・12 | 昭和32 (1957) | <p>日本医療法人互助会設立（火災見舞金制度） 医療法人に関する法改正案を厚生省が内示</p> <p>法律改正特別委員会開催（年間6回） 財団医療法人に対する課税について国税庁、東京国税局に陳情 医療法人に関する法改正について緊急理事会で検討</p> <p>医療法人に関する法改正案の国会提出延期に因して会員に通知 藤森会長逝去。第二代会長に荘寛氏</p> <p>（注）この年、東京都内の税務署で昭和27年の改正相続税法に基づく相続・贈与税の課税処分（更正・決定）が実施され、これに対し複数の医療法人が行政訴訟を提起する。昭和32～33年に処分を受けた5医療法人財団の訴訟は併合審理され、長期にわたる訴訟の結果、全部勝訴1法人、一部勝訴1法人、敗訴3法人だった</p> |
| 1・13 | 10・15 | 7・19 10・18 | 1・5 1・29 | <p>の高度経済成長開始 政府、ヒロポン取締強化 社会党再統一 保守合同により自民党結成。55 年体制の成立</p> <p>経済白書の「もはや戦後ではない」が流行語に 日ソ国交回復 日本が国連加盟</p> <p>米大統領が対ソ強硬姿勢打ち出す（アイゼンハワー・ドクトリン） 南極観測隊が昭和基地設営 岸首相が訪米、日米共同声明で日米新時代を強調 茨城・東海村の日本初の原子炉が臨界を迎える ソ連が初の人工衛星打上げに成功</p> |

| | | | |
|----------------|---|---|--|
| 昭和33 (1958) | 6・30 勝俣稔参議院議員と医療法人に関する法改正に 関し懇談会 11・27 医療法人に関する法改正について全常務理事が 厚生省、大蔵省に陳情 | 8・25 12・23 | 日清食品がチキンラーメン発売 東京タワーがオープン |
| 昭和34 (1959) | 6・19 医療制度調査会委員の件で勝俣稔参議院議員ら 4議員に陳情 6・30 勝俣議員に医療法人に関する法改正に関し陳情 10・1 医療金融公庫設立に関し主要国会議員、厚生 省、大蔵省に陳情 11・19 厚生省幹部、勝俣議員と協会役員が懇談。医療 法人の相続税問題を根本的に復活する方策につ いて協議 | 1・1 4・10 6・5 7・22 9・26 | キューバ革命。2・16にカスト ロが首相就任 皇太子ご結婚 メートル法完全実施 熊本大学医学部が水俣病の原因 を有機水銀と結論 伊勢湾台風 |
| 昭和35 (1960) | 5・28 厚相、医療制度全般の改善方策を医療制度調査 会に諮問 6・11 医療金融公庫法公布 10・29 医療制度調査会医系委員との懇談会開催 11・ 看護婦が中心となり病院ストを展開、年末には 全国約130病院にまで拡大 | 1・19 1・25 5・20 5・24 6・19 10・12 | 日米新安保条約、行政協定調印 三池争議、無期限スト 新安保条約強行採決。以後、国 会周辺に連日デモ チリ地震津波 安保条約自然承認 浅沼社会党委員長刺殺 |
| 昭和36 (1961) | 1・17 病院ストを契機に、厚生省医務局に指導課を設 置。病院経営の指導改善を行う | 4・12 | ソ連が初の有人宇宙船打上げ、 ガガーリン少佐が地球1周に成 |

5 日本医療法人協会年表

| 昭和38 | (1962) | | | | | | 昭和37 | | |
|------------------------------|---|-------|-------|------|------|-----|-----------------------|--|------|
| 2・6 | 12・24 | 12・21 | 9・11 | 8・22 | 6・10 | 4・6 | 11・1 | 4・1 | 2・19 |
| <p>荘会長ら役員が田中角栄蔵相を自白の私邸に訪</p> | <p>全国医療法人制度改革総蹶起大会を尾崎記念会館で開催 臨時総会で4月総蹶起集会を報告するとともに、医療法人制度抜本的改革について議論 荘会長ら役員が田中角栄蔵相を自白の私邸に訪問。医療法人制度改革で陳情 毛利松平代議士主催により衆議院第二議員会館で医療制度懇談会。大蔵省より村山達雄主税局長、税制第一、第二、第三課長、協会より荘会長と在京役員が出席し、医療法人問題打開の方途について懇談 毛利松平代議士主催で医療法人五者懇談会。大蔵省、厚生省、協会のほか、衆議院法制局、国会議員が出席 医療法人の相続税課税について衆参両院議長に請願。出資持分額面金額に準じた課税を求める</p> | | | | | | <p>協会事務所を東京・本郷に移転</p> | <p>医師会、歯科医師会が全国一斉休診。医療費値上げ問題で厚生省と対立したことによる 国民皆保険実現</p> | |
| 1・1 | 10・22 | 10・17 | 10・10 | 9・12 | 8・12 | 5・4 | 4・25 | 2・20 | 9・16 |
| <p>テレビアニメ「鉄腕アトム」放映</p> | <p>キューバ危機 10まで オリンピック景気始まる。64・中国とインドが国境紛争で衝突 田が世界フライ級王者に ボクシングのファイティング原 界に到達 原子力研究所の国産1号炉が臨 平洋横断 堀江謙一が小型ヨットで単独太 送開始。65・5まで TVドラマ「ベンケーシー」放映 内核実験を強行 米、クリスマス島周辺で大気圏 帰還</p> | | | | | | <p>第二室戸台風で大被害</p> | <p>功 東独、東西ベルリン間に壁を構築 8・13</p> | |

| (1963) | 昭和39 (1964) |
|---|--|
| 2・15 2・17 3・25 | 1・21 2・18 3・13 |
| <p>問して陳情 荘会長ら役員が大野自民党副総裁に医療法人問題 を陳情 荘会長が木村国税庁長官に陳情 医療制度調査会が「医療課税は公益性、公共性を 考え贈与税・相続税を免除する必要がある」と 答申 医療法人設立時の譲渡所得税、贈与税免除につ き、租税特別措置法40条の申請が認められる 自民党税制調査会に荘会長、本間副会長が招か れ、措置法40条は無理のあること、医療法人の 法人税率は軽減税率を適用すべきことを陳述</p> | <p>医療法人問題懇談会を赤坂プリンスホテルで開 催。衆議院約50名と厚生省医務局次長らが参 集。特定医療法人については28%軽減税率の適 用可能、要件は大蔵、厚生両省で協議と 特定医療法人制度創設を含む租税特別措置法改 正案が国会提出される 特定医療法人制度の審議を行う衆議院大蔵委員 会に荘会長が参考人として出席、軽減税率の必 要性等を陳述</p> |
| 3・31 6・5 6・15 6・16 7・15 10・26 11・22 | 4・1 4・28 6・19 6・1 8・1 9・17 10・1 |
| <p>送開始。66・12・31まで 吉展ちゃん誘拐事件 黒部ダム完工 坂本九「上を向いて歩こう」が 米ビルボード誌で6・29まで3 週連続1位 ソ連・テレシコワが女性として 初めて宇宙飛行 初の高速道路・名神高速道路栗 東―尼崎間開通 茨城県東海村で日本初の原子力 発電に成功 ケネディ大統領暗殺</p> | <p>日本人の海外観光自由化 日本、OECDに加盟 太平洋横断ケーブル開通 ビール・酒類、全面的に自由価 格に 首都高速道路開通 羽田空港・浜松町間の東京モノ レール開業 東海道新幹線開通</p> |

7 日本医療法人協会年表

| (昭和42 1967) | | (昭和41 1966) | | |
|--------------------------------|---|--|--|---|
| 6・5・11 | 11・12 | 4・1 | 10・6・5・1 | 1・29 |
| 相続税問題で大蔵省と懇談会 相続税問題で厚生省と懇談会 | 医療法人設立に関する解説書を作成 相に陳情 持分あり社団の相続税問題について福田赳夫蔵 人に陳情 | 法人税、不動産取得税の軽減。法人税率が普通 法人35%、特定医療法人23%、不動産取得税で は特定医療法人の看護婦養成所が非課税に 持分あり社団の相続税問題について福田赳夫蔵 人に陳情 | 特定医療法人の承認促進を陳情 医療法人制度改革を重ねて厚生省に陳情 年末にかけ国会議員80名以上に対し、医療法人 の課税は正の請願運動を展開 | 協会事務所を東京・滝野川に移転 特定医療法人制度創設（租税特別措置法一部改 正法3・31公布、4・1施行）。協会はこ の 後、全国各地で説明会を開催 理事長辞任に伴い、理事会で第三代会長に許山 茂隆氏を選任 特定医療法人申請のための相談部を特設 |
| 4・15 | 7・4 | 2・3 | 11・11・10 | 2・7 |
| 東京都知事選で美濃部亮吉が当 選、東京で初の革新知事 | 新東京国際空港の予定地を成田 市三里塚と決定 | ソ連・ルナ9号が月面軟着陸に 成功 全日空機が東京湾に墜落、133人 全員死亡 新東京国際空港の予定地を成田 市三里塚と決定 | 中国で文化大革命が始まる 戦後初の赤字国債発行を閣議決 定 を受賞 朝永振一郎がノーベル物理学賞 米、北爆開始。ベトナム戦争に 本格介入 | 10・10・3 日本武道館が開館 東京オリンピック（10・24ま で） 中国が初の核実験 |

| | | | |
|----------------|---|-------|---|
| 昭和43 (1968) | 12・20 | 10・24 | 相統税問題で国税庁・泉長官と懇談会 協会事務所を東京・巣鴨に移転 |
| 昭和44 (1969) | 4・11 | 5・16 | 社会保険診療報酬の緊急是正を厚生大臣等に陳情 医療法人制度20周年記念祭を東京パレスホテルで開催。泉美之松前国税庁長官が「今後における医療法人の税務問題」と題し特別講演 |
| 昭和45 (1970) | 4・13 | 8・10 | 大蔵省、厚生省、協会の相統税問題懇談会（藤井勝志、毛利松平両代議士の主導による。4・21にも再度開催） 医療法人制度改善に関する要望書を厚生省に提出 相統税問題の要望書を厚生省に提出 |
| 昭和46 (1971) | 6・1 | 12・28 | 大蔵省、厚生省、協会が相統税問題推進懇談会を開催 |
| 6・17 | 中国が初の水爆実験に成功、4番目の保有国に | 4・4 | 米・黒人運動指導者キング牧師射殺 東大安田講堂占拠 川端康成がノーベル賞受賞 3億円強奪事件 |
| 12・10 | 連統ピストル射殺事件で永山則夫を逮捕 経企庁がGNP世界第2位と発表 米・アポロ11号が人類初の月面着陸に成功 | 7・20 | 大阪万博開幕（9・13まで） 日航よど号乗取り事件 日米安保条約、自動延長 三島由紀夫が東京・市ヶ谷の陸上自衛隊で隊員にクーデター呼びかけ。その後、割腹自殺 |
| 6・5 | ネズミ講の第一相互経済研究所を熊本国税局が強制調査 | 6・5 | |

9 日本医療法人協会年表

| (昭和49 1974) | | | (昭和48 1973) | | (昭和47 1972) | |
|--|----------------------------|------|---|------|--|------------------------------|
| 3・25 2・28 | 8・11 | 6・11 | 2・7 | 1・1 | 12・15 | 5・19 6・1 9・10 12・14 |
| 厚生省、大蔵省、自治省、政府税調、藤井、小大蔵、厚生、関係議員に超過利得税反対を陳情 | 政府・税制調査会に法人税率40%への引上げ反対の要望 | | 老人医療費無料化実施(70歳以上)土地保有税の対象から医療法人病院、診療所を除外するよう自治省に要望 多根会長が田中角栄総理を自白の私邸に訪問。 法人税、医療法改正、長期運転資金の問題で陳情 | | 定時総会開催。第四代会長に多根要之助氏を選任 日本医療法人政治連盟発足 日本医療事業協同組合が認可される 厚生省に医療法改正、税制措置等の改善、日本医療法人協同組合の認可を陳情 大蔵省、厚生省、協会の三者会談。持分あり社団の相続税問題について最終方針決定 | |
| 3・10 | 10・23 | 10・6 | 8・8 | 1・29 | 6・17 2・19 | 1・24 2・3 7・30 8・15 |
| フイリピンで生残り日本兵・小野田寛郎を保護 | 江崎玲於奈がノーベル賞受賞 | | 米・ニクソン大統領がベトナム戦争終結を宣言 金大中事件 第4次中東戦争勃発。日本に深刻な石油製品不足(第一次オイルショック) 米・ニクソン大統領がベトナム戦争終結を宣言 | | 全日空機と自衛隊機が岩手・雫石上空で空中衝突、162人全員死亡 ニクソン大統領が金ドル交換を一時停止(ドルショック) グアムで生残り日本兵・横井庄一を保護 札幌冬季オリンピック開催(2・13まで) 連合赤軍浅間山荘事件 米国でウォーターゲート事件発覚 | |

11 日本医療法人協会年表

| | | | | | | | |
|---|---|-------|------|------|------|----------------|-----|
| | | | | | | 昭和53 (1978) | |
| | 12・25 | 11・30 | 8・8 | 7・12 | 4・1 | 9・28 | 9・1 |
| | (53%) の控除が、医療法人出資の相続時の評価にも適用される) 医療法人の課税問題について、厚生大臣、大蔵大臣、江崎政調会長、塚本民社党書記長、その他要人に陳情 渡辺厚生大臣を囲んで懇談会。多根会長以下7名が出席し、税制改正を要望 建物及び医療機器の耐用年数短縮(さきに鉄筋の建物を60年から50年に短縮したが、その後データを整備して大蔵省、厚生省と折衝の結果、鉄筋が3年、その他木造建物、医療機器も短縮された) 厚生大臣、大蔵大臣、関係国会議員に医療法人の課税問題に関する要望書を提出 税制改正要望を国税庁長官に提出 医療機器の耐用年数短縮について、厚生省、大蔵省に要望意見を提出 協会が医療機器の耐用年数表を作成(医療機器の耐用年数短縮に伴って全体の耐用年数を改めて見直したものを作成、国税庁の確認を得る) | | | | | | |
| | 12・26 | 11・21 | 8・12 | 5・ | 4・27 | 3・1 | 5・2 |
| 止 | 国公立共通一次の大学入試センター発足 王貞治が通算本塁打756号を達成 タツカで日本赤軍が日航機乗取り。身柄拘束中の過激派の釈放を要求。日本は超法規的措置で釈放 金沢地裁、北陸スモン訴訟で国などの責任を認め原告勝訴の判決 アフガニスタンでソ連派の軍がクーデター 東京の公害病患者が2万人を超え全国最悪 日中平和友好条約調印 国土地理院、2万5千分の1地図を全国にわたり完成 プロ野球の巨人軍と江川卓投手が野球協約を無視して選手契約イランで最大規模の反王制デモ。28日には石油生産が全面停止 | | | | | | |

| 昭和54 (1979) | 2・5 | 持分あり社団の出資の相続財産評価額を医療法改正でなく行政措置で出資額限度とするよう、大蔵大臣、厚生大臣等に陳情 54年度税制改正関連法公布(①医師の概算経費率縮減、②80万円以上の医療用機器の初年度1/4特別償却制度創設、③救急告示病院等の救急医療用機器の固定資産税1/5減額制度創設) 相続税問題について多根会長以下幹部が国税庁に陳情 相続税問題について橋本厚相と多根会長以下在京幹部が懇談 医療用機器の特別償却制度に関する国税庁通達発遣。その後、国税庁法人税課と懇談し、対象機器を明確化するための協会案を提出し承認を受ける | 1・16 | イランにホメイニ師帰国。イスラム原理主義運動始まる 三菱銀行猟銃人質事件 日商岩井・海部前副社長逮捕 英国・サッチャーが首相就任 TVゲームのインペーダーゲームが人気沸騰 東京で先進国首脳会議。第二次石油危機問題に対し輸入制限目標で合意 ソニーがヘッドフォン・ステレオ「ウォークマン」発売 |
|----------------|---------------------|---|---------------------|--|
| 昭和55 (1980) | 2・1 4・23 8・15 | 協会事務所を飯田橋に移転 特定医療法人への財産の贈与等に対する租税特別措置法40条によるみなし譲渡所得税非課税について、適用条件を整備 多根会長らが斉藤厚相と面談、医療法人の課税軽減、社団医療法人の持分に対する合理化につ | 4・25 7・3 7・19 | 1億円拾得騒動 イエスの方舟事件で、警視庁が千石イエス教祖らを発見、保護モスクワ・オリンピック開幕(8・12まで)。ソ連のアフガニスタン侵攻に抗議して日米独な |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--|----------------------------|---|-------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| | 昭和58 (1983) | | 1・29 2・3 3・25 4・2 | <p>り第五代会長に神尾友彦氏が就任 協会内に医療法人法案検討小委員会設置を決定 四病院団体懇談会で税制、医療法改正問題等につ いて協議(その後、四病院団体連絡協議会 (四病団)と名称変更) 自民党社会部会医療法改正作業小委に神尾会長 等が出席。単独法として医療法人法制定を主張 国税庁が「派遣医の給与所得に対する源泉徴収 税額表の適用区分について」通達を発遣。パー ト医師の源泉税問題が整理される</p> | 8・21 8・23 9・30 10・25 | 1・9 4・15 6・13 9・24 10・12 | <p>医療法人法案検討小委員会で三浦私案を逐条審 議 医療法人の出資の相続税評価方法に類似業種比 準方式を採用するよう関係各方面に要望 政府、第一次医療法改正案を国会提出(継続審 議の後、廃案) 医療法人法案検討小委員会で「医療法人法案」 の成案を策定</p> | <p>長ら逮捕 日航機が羽田沖に墜落。機長が エンジンを逆噴射させたのが原 因 アルゼンチンが英領フォークラ ンド諸島を占領、英国軍の反撃 に6・14降伏 国際捕鯨委、商業捕鯨の3年後 全面禁止採択 独禁法違反や偽ベルシヤ秘宝展 で問題を起こしていた三越が取 締役会で岡田茂社長を電撃解任 ソニーなど3社がCDプレーヤ ー発売</p> <p>自民党・中川一郎代議士が自殺 東京デイズニールランドが開園 戸塚ヨットスクール校長が傷害 致死容疑で逮捕 NHKドラマ「おしん」の視聴 率が過去最高の63% ロッキード事件丸紅ルート判 決。田中元首相に懲役4年の実</p> |
|--|----------------|--|----------------------------|---|-------------------------------|--------------------------------------|--|--|

15 日本医療法人協会年表

| 昭和60 (1985) | | 昭和59 (1984) |
|--|--|---|
| 6・25 3・1 | 11・8 7・15 7・15 | 12・4 4・23 4・12 |
| <p>発行 協会創立30周年記念誌『医療法人30年の歩み』</p> <p>古森会長が医療審議会委員に発令されるよう要望</p> <p>医療法人の運営に関する厚生省との第2回懇談会。医療関係審議会委員に医療法人代表を加えるよう要望</p> | <p>会 医療法人の運営に関する厚生省との第1回懇談会</p> <p>国運動を実施</p> <p>事業税の非課税・軽減税率廃止の阻止に向け全</p> <p>機関誌『日本医療法人協会ニュース』発刊</p> <p>係国会議員に提出</p> <p>「医療法人制度の見直しと不公平税制の是正について」要望書を厚生、大蔵、自治各省及び関係国会議員に提出</p> <p>政府、第一次医療法改正案を国会に再提出</p> <p>特定医療法人の承認基準の緩和</p> <p>「医療法人制度の見直しと不公平税制の是正について」要望書を厚生、大蔵、自治各省及び関係国会議員に提出</p> | <p>神尾友彦会長急逝</p> <p>緊急理事会で第六代会長に古森近氏を選任</p> <p>承継税制、事業税問題につき自民党税調幹部に陳情</p> |
| 3・16 | 10・6 8・10 7・28 | 1・26 3・18 |
| <p>で）</p> <p>つくば科学万博開幕（9・16まで）</p> <p>フ就任</p> <p>ソ連共産党書記長にゴルバチョフ就任</p> <p>メラを発売</p> <p>ミノルタが自動焦点1眼レフカメラを発売</p> | <p>日劇跡地に有楽町マリオン開業</p> <p>専売公社が民営化</p> <p>12まで）今度はソ連など不参加</p> <p>ロサンゼルス五輪開幕。（8・5・12）</p> <p>NHKが衛星放送を開始</p> <p>件発生</p> <p>後、一連の「かい人21面相」事件発生</p> <p>江崎勝久グリコ社長誘拐。以後、一連の「かい人21面相」事件発生</p> <p>NHKが衛星放送を開始</p> <p>ロサンゼルス五輪開幕。（8・5・12まで）</p> <p>専売公社が民営化</p> <p>12まで）今度はソ連など不参加</p> | <p>刑判決</p> <p>週刊文春の連載「疑惑の銃弾」でロス疑惑騒動始まる</p> <p>江崎勝久グリコ社長誘拐。以後、一連の「かい人21面相」事件発生</p> |

| | | | |
|--|---|----------------------------------|---|
| <p>昭和62 (1987)</p> | <p>4・ 4・ 5・23 5・6・ 9・20 12・1</p> <p>療審議会委員に医療法人代表を加えること等を厚生省に要望 特定医療法人の承認要件見直し 厚生省健康政策局指導課に医療法人係を新設 ホテル・ニューオータニで協会創立35周年記念式典を開催。同日開催の定期総会で会長選挙の結果、第八代会長に桑名昭治氏を選任 改正医療法に関する講演会を全国3地区で開催 第1回医療法人経営セミナーを桑名会長の地元・新潟で実施 売上税について医療を非課税とするよう自民党税調に要望。その後の税制改正大綱ではこれを採用</p> | <p>1・ 4・ 5・12 6・</p> | <p>老人保健施設に関する要望書を厚生省に提出 特定医療法人の承認基準が大幅に最善される 与野党が売上税の廃案確認 桑名会長が大蔵省を訪問、特定医療法人の基準緩和について意見交換</p> |
| <p>2・25 4・8 4・26 5・8 9・8 10・11 12・9</p> <p>全員死亡 フイリピン革命。マルコス前大統領は国外脱出 アイドル歌手岡田有希子が飛び降り自殺。若者の後追い自殺多発 ソ連チェルノブイリ原発で史上最悪の爆発事故。放射能への恐怖広がる 英・チャールズ皇太子とダイアナ妃来日 社会党委員長に土井たか子就任 米・レーガン大統領とソ連・ゴルバチョフ書記長がレイキャビクで会談 ビートたけしが写真雑誌編集部に乱入し逮捕</p> | <p>2・9 3・27</p> <p>N T T株上場。23日には放出価格の倍の240万円に 米国が半導体協定違反を理由に日本の電気電子製品に100%の報復関税を課すと発表</p> | | |

| (平成2 1990) | 昭和64 平成元 (1989) | |
|--|--|---------------------|
| 3・2・1 | 12・9・9・4・4・4・3 7・9・9・4・25・1・3 | 12・1・28 |
| 厚生省が第二次医療法改正の骨子を発表 健康政策局長通知「医療法人運営管理指導要 | 望 医療法人の当面の諸問題について厚生省と懇談 協会がミドリ十字未承認検査薬事件の処分に対 する見解書を厚生省に提出 桑名会長が辞意を表明したことから、理事会で 後任の第九代会長に本多徳見氏を選任 ミドリ十字未承認検査薬事件に関与した特定医 療法人の取扱いについて、大蔵省、厚生省に陳 情 医療に係る消費税について全国で講習会を開催 (東京、大阪、鳥取、島根、福岡) 消費税導入に伴う診療報酬引上げ(0・65%) ミドリ十字未承認検査薬事件の処分に対する要 望書を厚生省に提出 協会内に医療法人制度検討委員会設置。厚生、 大蔵両省OBが専門委員として参加 医療法人制度検討委員会の報告書まとまる ミドリ十字未承認検査薬事件により承認取消し を受けた特定医療法人の処分解除を厚生省に要 望 | 12・1・28 |
| 2・11 | 12・11・8・6・6・5・4・3 2・9・10・24・4・16・1・30 | 1・2・2・2 7・4・4・13 |
| 南アの黒人運動指導者ネルン・マンデラが釈放 | 昭和大皇崩御。8日より元号を平成に改元 金融機関が完全週休2日制に 未公開株による贈賄容疑で江副浩正リクルート前会長を逮捕 女子高生コンクリート詰め殺人事件で犯人の少年2人を逮捕 消費税法施行 朝日新聞カメラマンによる沖繩サンゴ損傷と記事捏造が発覚 竹下内閣総辞職 天安門事件 美空ひばり死去 連続幼女誘拐殺人事件の犯人・宮崎勤を逮捕 ベルリンの壁崩壊 マルタでブッシュ・ゴルバチョフ会談。冷戦時代の終結を宣言 | 1・2・2・2 7・4・4・13 |

| | | | | | | | | | | |
|----------------|----------|--------------------|-------------------------------|-----------------------------------|-------------------|----------------------|----------------------------|----------------|---------------------------|--|
| 平成 4 | | | | 平成 3 (1991) | | | | | | |
| 1・6 | | 6・19 | 4・5 | 2・ | 12・19 | 5・ | 5・30 | 4・ | 3・2 | |
| 定款や各種内部規程を整備 | | は持分ある社団の相続税軽減等を要望 | 協会事務所拡充、事務所の拡張 | 相続税に関するアンケート調査、金融状況に関するアンケート調査を実施 | 評価の見直しは長期検討項目とされる | 第二次医療法改正案を国会提出。継続審議に | 本多会長が第一次医療法改正の附帯決議の早期実現を要請 | 特定医療法人の再申請開始 | 網」発出 | 医療法人制度検討委員会を開催し厚生省から第二次医療法改正案の内容説明を受けるとともに、協会からの要望を伝える |
| 3・ | 12・21 | 9・30 | 8・19 | 6・3 | 10・3 | 8・2 | 7・6 | 6・10 | 4・24 | 4・17 |
| ユーゴスラビア、新連邦と4共 | ソビエト連邦崩壊 | 改正借地借家法成立。定期借地権を創設 | ソ連保守派がゴルバチョフ大統領を軟禁しクーデター謀るも失敗 | 雲仙・普賢岳で大規模火砕流が発生 | 東西ドイツ統一 | 湾岸紛争が始まる。翌年1・には | イラク軍がクウェートに侵攻、 | 神戸で女子高生が教師の閉めた | ハップル宇宙望遠鏡を載せたスペース・シャトル打上げ | 連続射殺事件の犯人・永山則夫に最高裁が死刑判決 |

| | | | | | (1992) | (1993) | | | | | | | | | | |
|---|-----|-------|-------|------|--------|--------|-----|------|------|-------|---------------|--|--|--|--|--|
| 6・1 | 7・1 | 10・10 | 12・10 | 1・23 | 3・8 | 3・8 | 3・8 | 4・28 | 3・19 | 10・15 | 平成5 (1993) | | | | | |
| <p>四病団総合部会で協会が病院団体の「大同団結検討委員会」設置を提案</p> <p>第二次医療法改正法公布。特定機能病院や療養型病床群の新設、医療法人の附帯業務拡大が主な内容。施行は翌年4・1</p> <p>協会が『全医療法人名簿』を発行</p> <p>医療法人制度抜本見直しのための委員会設置等の予算措置を自民党に要望。5年度予算で措置される</p> <p>四病団で提案された「全国病院団体連絡協議会設立準備会」への加入問題で、協会は保留と決定</p> <p>朝日新聞に「病院に初の統一組織『病団連』来月にも発足」との記事が掲載される。日医は強い不快感を表明。これを機に四病団は分裂し、協会、全日本病院協会、日本精神病院協会は新たに「日本民間病院連絡協議会(民病協)」を結成</p> <p>病院会計準則普及・検討委員会。当協会の司会により、病院会計準則の普及、簡素化等を検討</p> <p>民病協が初会合</p> <p>厚生省に医療機関経営健全化対策検討委員会を</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4・29 | 5・2 | 7・25 | 1・1 | 1・1 | 3・6 | 5・15 | 6・9 | 6・18 | 8・9 | 8・9 | | | | | | |
| <p>和国に分離離体。ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争</p> <p>ロサンゼルスで白人警官の暴行無罪判決に対し黒人暴動</p> <p>国家公務員完全週休2日</p> <p>バルセロナ・オリンピック開幕(8・9まで)</p> <p>チェコスロバキア連邦がチェコとスロバキアに分離</p> <p>クリントンが米大統領に就任</p> <p>東京地検が金丸信前自民党副総裁を所得税法違反で逮捕</p> <p>サッカーのJリーグ発足</p> <p>皇太子殿下が小和田雅子さんと挙式</p> <p>宮沢内閣不信任案が自民党内の造反により可決。解散総選挙に。以後、政界再編で新党さきがけ、新生党が設立される</p> <p>細川内閣発足。自民党一党支配</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|-------------------------|--|--|---|--|
| | | 平成 7 (1995) | | |
| 6・13 | 5・1 | 1・1 | 12・1 | 12・1 10・19 |
| 自民党組織広報本部と医療・役員関係団体との配布 | 厚労省も参考資料として都道府県宛てに 関つたもの。同懇談会のメンバーは大半が協会役員。厚労省も参考資料として都道府県宛てに 検討委員会の報告書を踏まえ、自主的対応を 分のある社団会員に送付。前年の医療法人制度 人・定款例の策定について」を取りまとめ、持 医療法人制度に関する懇談会が「出資額限度法 援金を募集。被災会員に見舞金を贈呈 | 17日の阪神大震災による被災会員支援のため義 援金を募集。被災会員に見舞金を贈呈 | 厚生省・病院経営指標策定方法等検討委員会が発 して欲しい」旨の注意書きを付す 等の申請があつた場合、事前に指導課まで照会 制上の問題は未解決のまま。そのため都道府県 取りまとめ。出資額限度法人を提言するが、税 厚生省の医療法人制度検討委員会が最終報告書 の。以後、消費税問題の啓蒙活動を開始 | 出資額とするとの項目を新たに盛り込む 社会党が「医療に係る消費税についてのシンポ ジウム」を開催。当協会の呼びかけに応えたも の。以後、消費税問題の啓蒙活動を開始 |
| 3・22 | 3・20 | 1・17 | | |
| 所を一斉家宅搜索 | 警視庁が山梨県上九一色村の教 団施設など1都2県の施設25ヶ サリンが撒かれる 件。都心の地下鉄で猛毒ガス・ オウム真理教によるサリン事 住家の全半壊249、180棟 6を記録。死者6、434人、 二チユード7・2、神戸で震度 阪神・淡路大震災が発生。マグ | 阪神・淡路大震災が発生。マグ 二チユード7・2、神戸で震度 6を記録。死者6、434人、 住家の全半壊249、180棟 オウム真理教によるサリン事 件。都心の地下鉄で猛毒ガス・ サリンが撒かれる 警視庁が山梨県上九一色村の教 団施設など1都2県の施設25ヶ 所を一斉家宅搜索 | | |

| | | | | | | | | |
|---|-----|-----|------|-------------------|-------|------|------|--|
| | | | | 平成 8 (1996) | | | | |
| 12・4 | 6・7 | 5・ | 4・25 | 1・10 | 10・25 | 9・8 | 6・14 | 予算・税制懇談会で、協会は出資額限度法人の創設や消費税の損税解消等を要望 第一次八王子事件の高裁判決。剰余金を含めた払戻しを認めるが、払戻額は大幅に減少 協会の略称を「医法協」、英語表記を「Association of Japanese Healthcare Corporations (AJHC)」と決定 規制緩和についての要望書を厚生省に提出。業務範囲の拡大、特定療養費の届出制移行等を要望 |
| 補助金に絡む収賄容疑で逮捕 警視庁が岡光前厚生事務次官を特養ホーム建設 り答申。出資額限度法人は見送られる 医療審議会が第三次医療法改正案要綱を原案通り 内閣法制局が出資額限度法人の問題点を指摘 を求める 見具申。出資額限度法人の医療法での位置づけ 制度に関する要望書」を提出 自民党に「第三次医療法改正における医療法人 | | | | | | | | |
| 4・12 | | 2・9 | 1・11 | 1・9 | 6・2 | 5・16 | 4・9 | 3・30 |
| 地縮小で合意。前年の米兵によ 沖繩・普天間飛行場の返還等基 橋本首相とモンデール米大使が 会社社長らが逮捕される 定。後日、大口借り手の不動産 政府が住専処理法案を閣議決 変更 社会党が「社会民主党」に名称 後継首相に 村山首相が退陣、橋本龍太郎が 人王獲得 勝利。同シーズン13勝6敗で新 米大リーグで野茂英雄投手が初 を決断 青島都知事が世界都市博の中止 本智津夫が逮捕される オウム真理教教祖の麻原こと松 が当選 幸男、大阪府知事に横山ノック 統一地方選で東京都知事に青島 シヨン前で狙撃され重傷 国松孝治警察庁長官が自宅マン | | | | | | | | |

| | | | | | | | 平成9 (1997) | |
|---|------|------|------|-----|-----|------|---------------|---|
| 12・1 | 9・5 | 7・24 | 6・26 | 4・ | 4・1 | 3・14 | 2・14 | |
| <p>協会で「社会保険診療報酬における消費税補填の適正化の検証について」との資料取りまとめ 定時総会で役員改選。選挙の結果、第十一代会 長に藤原恒弘氏が就任 診療報酬改定。この際、通常の改定に加え、消 費税率の引上げに伴う引上げも実施 特定医療法人の承認要件の緩和（差額ベッド料 の引上げ） 自民党に予算重点要望事項を提出。消費税補填 の適正化、特別医療法人への移行税制等を要望 民病協が「医療法人制度に公益法人（特別医療 法人）の実現を求める要望」を関係国会議員に 提出 民病協が病院建築の際の容積率緩和等を建設大 臣に要望 民病協が特別医療法人への非課税による移行税</p> | | | | | | | | <p>(注) この年、薬害エイズ問題で厚生行政に激 しい非難。国と製薬会社が謝罪。</p> |
| 11・3 | 9・18 | 8・31 | 7・29 | 7・1 | | 5・27 | 4・1 | 10・20 |
| <p>改正消費税法施行。税率を3% から5%に引上げ 「酒鬼薔薇聖人」事件。神戸で 少年少女連続殺傷、死体切断事 件を引き起こし新聞社に犯行声 明文を送りつけていた犯人は中 学生だった 香港が15年に及ぶ英国統治から 中国に返還される 松山市ホステス殺害事件で指名 手配されていた福田和子を逮 捕。時効まで20日だった ダイアナ元英皇太子妃がパリで 交通事故死 ヤオハンジャパンが倒産 三洋証券が倒産</p> | | | | | | | | <p>る少女暴行が契機に 民主党が結党大会。代表に菅直 人と鳩山由紀夫 小選挙区比例代表並立制で初の 総選挙。自民39、新進15、民主 52等</p> |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--------------------------------|-------------------|--------------------------|--------------------------|----------------|-----------------------|----------------------|---|------------------------------|-----------------------|---|----------------------------|--|----------------|-------------|---------------|---------------------|
| | | | | | | | | 平成11 (1999) | | | | | | | | | |
| 12・ | 9・8 | 8・23 | 7・ | 7・1 | 6・15 | 5・9 | 3・16 | 3・5 | 1・13 | 12・25 | 11・24 | | | | | | |
| 協会がホームページ開設 | 医療法人制度整備検討委員会が中間報告(岩出試案)を取りまとめ | 井静香本部長に介護保険に関して要望 | 民病協等が自民党・介護保険制度対策本部の亀ピール | 介護報酬における消費税の扱いについて緊急アピール | (中間報告)を厚相に提出 | 第四次医療法改正について医療審議会が「意見 | 特別医療法人第1号認可(北海道・即仁会) | 協会が特別医療法人設立運営実践セミナーを全国5地区(東京、大阪、名古屋、広島、福岡)で開催 | 都立広尾病院で患者に消毒液を注入し死亡していた事件が発覚 | 横浜市大附属病院で手術患者取違え事件が発生 | 藤原会長が健康上の理由により辞任。理事会において後任の第十二代会長に豊田堯氏が就任 | 厚生省が第四次医療法改正のたたき台を医療審議会に提示 | 出席し反対論述べる 第一次八王子事件で最高裁判決。原審支持 厚生省が第四次医療法改正のたたき台を医療審議会に提示 | | | | |
| | 12・20 | 12・14 | 9・30 | | 5・25 | 4・14 | 4・1 | 3・27 | 1・29 | 1・1 | 9・3 | | | | | | |
| | マカオ中国に返還 | 人喚問。20年ぶりでTV中継 | 商工ローン日榮の社長を国会証 | を浴びた男性は12月21日に死亡 | 内初の臨界事故。大量の放射能 | 東海村の核燃料工場JCOで国 | 加入者激減が原因 | が倒産。携帯電話の普及による | ボケベルの東京テレメッセージ | 空爆 | NATO軍、ユーゴスラビアを | シャルハラスメント防止義務等 | 改正雇用機会均等法施行。セク | 日産自動車とルノーの提携発表 | 地域振興券の交付始まる | 欧州統一通貨「ユーロ」導入 | 弾 防衛庁幹部らを背任容疑で逮捕 |

| | 平成12 (2000) | | |
|-------|----------------|---|---------------------------------------|
| 11・30 | 1・28 | 医療保健福祉審議会が介護報酬単価を答申 | 1・19 |
| 10・5 | 2・21 | 医療審議会が第四次医療法改正案を答申 | 日本の株式市場で初めて1億円を突破 |
| 9・ | 3・14 | 日医と協会はじめ病院5団体が医療事故防止緊急合同会議を開催。事故防止に向け共同声明を発表 | 新潟の民家に9年間監禁されていた少女が発見、保護される |
| 7・28 | 3・21 | 政府、第四次医療法改正案を国会提出（その後、廃案に） | 日比谷線が脱線。5人死亡 |
| 6・13 | 3・22 | 厚生省が医療関係27団体集め医療安全対策連絡会議を開催 | 福岡で17歳少年がバスジャック。刃物で刺された女性が死亡 |
| 5・ | 6・13 | 国税庁が相続税財産評価基本通達を改正。類似業種比準方式の計算式をより収益性を加味したものとする | 南北朝鮮首脳が初の会談。統一の自主解決等を合意 |
| 4・ | 6・26 | 民病協を解消。協会、全日本病院協会、日本精神病院協会に日本病院会を加えた4団体で、新たに四病院団体協議会（四病協）を発足させる | 雪印乳業製品の食中毒菌汚染が発覚 |
| 3・ | 7・12 | 協会を中心とする「病院会計準則等研究会ワーキンググループ（田中重代座長）が報告書を発表、病院会計準則の見直し案を提示 | 大手百貨店そごうグループが倒産 |
| 2・ | 7・21 | 東京地裁八王子支部が医療法人の持分払戻請求事件で出資額限度方式への定款変更を肯定する判決（第二次八王子事件） | 沖縄サミット。首脳宣言でIT格差や感染症予防対策を打ち出す（7・23まで） |
| 1・ | 9・1 | 第四次医療法改正法が成立。公布12・6、施行 | 三宅島付近で火山噴火。島民が全員避難 |
| | 9・8 | | リコールに関わる情報を隠したとして運輸省が三菱自動車を警視庁に告発 |

| | | | | | 平成 13 (2001) | | | | | | | | | |
|---|----------|----------|----------|----------|--|---------|-----------|-----------|--|--|--|--|--|--|
| 5・ | 3・ 19 | 3・ 12 | 3・ 10 | 2・ 28 | 2・ 10 | 1・ 6 | 12・ 16 | 12・ 13 | 13・3・1。看護職の人員配置3・1への引上げ、療養病床の新設等 自民党の平成13年度税制改正大綱が決定。病院の建替え減税等の新設 医療審議会が最後の総会。翌年から社会保障審議会に統合 | | | | | |
| <p>協会が病院薬剤師の配置基準に関する実態調 用指針を改訂</p> <p>協会が「病院薬剤師の配置基準に関する実態調 査。協会側委員に豊田会長 第四次医療法改正を踏まえ、四病協が病院の建 替えの際の建築規制の緩和を厚労省と国交省に 要望。これを受けて国交省は4月、都市計画運 用指針を改訂</p> | | | | | <p>省庁再編に伴い厚生労働省が発足 東京で第四次医療法改正に関するセミナーを開 催 第二次八王子事件の高裁判決。原判決を支持 大阪で第四次医療法改正に関するセミナーを開 催 厚労省が病院薬剤師人員配置基準検討会を設 置。協会側委員に豊田会長 第四次医療法改正を踏まえ、四病協が病院の建 替えの際の建築規制の緩和を厚労省と国交省に 要望。これを受けて国交省は4月、都市計画運 用指針を改訂</p> | | | | | <p>協会が病院薬剤師の配置基準に関する実態調 査。協会側委員に豊田会長 第四次医療法改正を踏まえ、四病協が病院の建 替えの際の建築規制の緩和を厚労省と国交省に 要望。これを受けて国交省は4月、都市計画運 用指針を改訂</p> | | | | |
| 4・ 26 | 4・ | 3・ 31 | | 3・ | 3・ | 3・ | 11・ 28 | 11・ 7 | 9・ 16 | | | | | |
| <p>第一次小泉内閣発足。支持率は 大活躍</p> | | | | | <p>アフガニスタンのタリバン政 権、バミヤンの石仏を破壊 農地法改正により構造改革特区 に限り株式会社による農業法人 が認められる 大阪市でテーマパーク「ユニバ ーサル・スタジオ・ジャパン」 開園 プロ野球・イチローが大リーグ 移籍。この年、新人王、MVP、 首位打者など総なめにする 大活躍</p> | | | | | <p>シドニー・オリンピック。マラ ソン・高橋尚子、柔道・田村亮子 ら女子選手が活躍(10・1まで) 米大統領選。集計を巡って5週 間も混乱した結果ブッシュ勝利 が確定 少年法改正法が成立。刑事罰の 対象年齢を16歳から14歳に引下 げ</p> | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|------------------------------|-------------------------------------|---|------------------------------|-------------------------------|-----------------|--|---|----------------------|-------------------------|------------------------|
| | | 平成 14 (2002) | | | | | | | | | |
| | 3・25 | 3・19 | 3・16 | 10・29 | 10・26 | 6・26 | 6・20 | 查」を実施、薬剤師採用が困難との結果に。7月の厚労省検討会で豊田会長が発表 | | | |
| | の促進、病院会計準則の改正等を提言 | 厚労省が「医療機関における休日及び夜間勤務の適正化について」通知を发出 | 厚労省・医業経営の在り方検討会が中間報告。医療法人の理事長要件の緩和、決算情報の開示の促進、病院会計準則の改正等を提言 | 定期総会にて出資額限度法人の制度化（類型化）要望書を採択 | 厚労省が「これからの医業経営の在り方に関する検討会」を設置 | 止したもの、基準自体は変更せず | 厚労省が「報告書取りまとめ。平成10年の経過措置（小規模病院の経過措置等）を廃止したもの、基準自体は変更せず | 厚労省の「病院における薬剤師の人員配置基準に関する検討会」が報告書取りまとめ。平成10年の経過措置（小規模病院の経過措置等）を廃止したもの、基準自体は変更せず | 営利企業の医業参入論が医療界を震撼させる | サービスクラウド化プログラムを提示する。以後、 | 議決定。株式会社（株）の医業参入を始める医療 |
| | 5・28 | 4・1 | 4・1 | 11・10 | 10・7 | 9・11 | 9・1 | 録 | 東京・歌舞伎町の雑居ビル火災で44人死亡 | アメリカ同時多発テロ事件。 | ニューヨークの世界貿易センタービルが倒壊 |
| | 経済団体連合会と日本経営者団体連盟が統合、日本経済団体連 | 学習指導要綱の見直しにより完全週休5日制のゆとり教育スタート | 第一勧銀、富士、興銀の3行が合併してみずほ銀行に | 米軍のアフガニスタン侵攻開始 | 野依良治がノーベル化学賞受賞 | 自衛隊のインド洋派遣 | 千葉で国内初のBSE感染牛が確認される。その後、対策のため全頭検査導入 | 大阪・池田小学校で児童殺傷事件 | 87・1%と戦後内閣で最高を記録 | | |

| | | 平成15 (2003) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-------------------|-----------------------|----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------|-----------------------|---------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|-------------|----------------|-----------------------|----------------|----------------|-----------------------|
| 6・27 | 6・7 | 4・10 | 3・31 | 3・26 | 2・ | 2・26 | 2・21 | 1・8 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 最高裁が第二次八王子事件の上告不受理を決 | セミナー」を開催。21日には大阪で | 協会が東京で「地域医療振興債（医療機関債） | 法人会計基準の方向性も示す | 等を導入した病院会計準則改正案を提示。医療 | 班が報告書取りまとめ（公表は8月）。キャッ | シュフロー計算書、退職給付会計、リース会計 | 厚労省の病院会計準則・医療法人会計基準研究 | 抜本改革は4・1施行 | 所得税法等改正法を公布。特定医療法人制度の | す | 医療機関債等による資金調達が多様化を打ち出 | 直しによる医療法人の非営利性、公益性徹底や | 医療機関債等による資金調達の多様化を打ち出 | す | 厚労省・医療経営の在り方検討会が報告書取り | まとめ。営利企業の医療参入を否定、持分の見 | 厚労省が株式会社立病院の経営状況調査を实 | 施。全体の6割が赤字に | 中医協がDPC導入を答申 | 協会が「病床区分の届出・対応実践セミナー」 | を開催 | わせて要件を整備するよう通知 | 協会が会員特定医療法人に対し、制度改正に合 |
| 12・1 | 10・10 | 9・26 | 8・14 | 7・18 | 5・23 | 4・14 | 3・24 | 3・19 | 2・24 | 2・5 | 1・10 | | | | | | | | | | | | |
| 地上デジタルテレビ放送が東 | 最後の日本産トキが死亡 | る | 自由党が野党第1党の民主党に | 合流し、新たに「民主党」とな | 模停電 | 米、カナダで東部を中心に大規 | 与詐欺容疑で逮捕 | 元衆院議員の辻元清美を秘書給 | 個人情報保護法が成立 | トゲノム解読の全作業を完了 | 国際ヒトゲノム計画によってヒ | 画賞を受賞 | が米アカデミー賞長編アニメ映 | 宮崎駿の「千と千尋の神隠し」 | 海に向け発射（3月10日にも） | イラク戦争開戦 | 北朝鮮が地对艦ミサイルを日本 | ンテネグロに改称 | ユーゴスラビアがセルビア・モ | 退を宣言 | 北朝鮮が核拡散防止条約から脱 | | |

| | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------|--|-----------------------|-----------------|--------------|--|--|---|
| | 平成16 (2004) | | | | | | | |
| | 1・22 | 12・17 | 10・ | 10・17 | 9・ | 7・24 | | |
| 協会が「特定・特別医療法人の医療法人制度改 | 貸しが行われていた | 文科省が大学医学部、付属病院による名義貸しの実態調査結果を公表。6割以上の大学で名義 | の円滑な移行に係る課税関係の明確化」が明記 | される | 討 | 四病協が廃棄物処理経費に関する調査を実施。1病院平均1、300万円の負担という結果に | 与党税制改正大綱を決定。「出資額限度法人への円滑な移行に係る課税関係の明確化」が明記 | 厚労省が「医療経営の非営利性等に関する検討会」を設置。出資額現同法人の制度化に向け検討 |
| | 1・19 | 12・13 | 12・2 | | | | | |
| の戦闘地域への派遣 | 治安田生命に | 明治生命と安田生命が合併、明 | 治安田生命に | 自衛隊イラク派遣開始。初めての | 京、大阪、名古屋で始まる | 武富士・武井保雄会長が自社に | 批判的なジャーナリスト宅を盗 | 聴させていたとして逮捕 |
| | | 米軍がサダム・フセイン元イラ | ク大統領を拘束 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----------------------|-----------------|---------------------------------|--|--|--------------------|--|---------------------------|---------------------------------------|---|-----------------------|
| 4・1 | 4・1 | 4・14 | 6・ | 6・22 | 7・28 | 8・3 | 8・13 | 8・ | 8・ | 8・19 |
| 新医師臨床研修制度がスタート | 独立行政法人国立病院機構が発足 | 中医協委員を舞台にした贈賄事件が発覚。前大物委員らが逮捕される | 協会が特定医療法人アンケート調査結果を公表。要件緩和によるメリットとチェック体制強化によるデメリットが拮抗する結果に | 厚労省・非営利性検討会が報告書取りまとめ。出資額限度法人について、国税庁回答による税務上の取扱いを明示して普及を促す | 四病協と日医の定期的懇談会がスタート | 政府の規制改革・民間開放推進会議が中間取りまとめ。株式会社が医療法人の社員となり議決権を行使できるよう求める | 厚労省が出資額限度法人について医政局長通知を发出。 | 協会が出資額限度法人について、非課税要件を取り込んだモデル定款を作成 | 日医、四病協合同の「病院建物使用年数実態調査」の結果が出る。取り壊した建物の平均使用実績年数は31年だった | 厚労省が病院会計準則を21年ぶりに全面改正 |
| 2・27 | 3・1 | 4・1 | 5・22 | 6・13 | 8・13 | 8・13 | 9・17 | 9・19 | 10・ | |
| オウム真理教の麻原彰晃被告に1審死刑判決 | 製造業への人材派遣を解禁 | 営団地下鉄が民営化、東京地下鉄株式会社（東京メトロ）となる | 小泉首相が北朝鮮を再訪問し日朝首脳会談。拉致被害者の家族5人が帰国 | プロ野球のバファローズとブルージェーブの合併を発表。以後、野球界の再編始まる | アテネオリンピック（8・29まで） | 沖縄国際大学で米軍普天間基地のヘリコプター墜落 | 日本プロ野球選手会が史上初のストライキを決定 | 江沢民が中央軍事委員会主席を退き胡錦濤が中国の共産党、政府、軍の全権を掌握 | 米大リーグのイチローが大リーグ年間最多安打記録を84年ぶり | |

| | | | | | | | |
|---|--|--|--|---|--------------|---|--|
| | 平成17 (2005) | | | | | | |
| | 4・27 | 2・1 | 12・24 | 12・15 | 12・ | 11・9 | 10・1 |
| 答 | 国税庁が厚労省の文書照会に対し、「特別医療法人への移行は非課税である」ことを確認 | 厚労省・非営利性検討会に協会が「医療法人の非営利性等に関する調査結果」を提出。持分の払戻請求には4割強の法人が「営利目的」と回答 | 厚労省が「医療・介護関係事業者等における個人情報適切な取扱いのためのガイドライン」を取りまとめ。これを基に四病協で講習会開催 | 与党税制改正大綱が決定。特定医療法人の社保収入の中に、健康増進法の健康診査収入を含めることとする。(特別医療法人と同じ取扱い) | 72%が改善指導を受ける | 厚労省が医療機関の宿日直に関する監督指導結果をまとめ。宿日直許可を受けた医療機関の | 改正特区法施行。特区に限り株式会社の高度な医療提供に係る病院、診療所開設を認める |
| | 4・9 | 4・1 | | | | 12・26 | 11・11 |
| | 超える農民暴動。以後、中国国 | 9日、北京で1万人の反日デモ。翌日には浙江省で3万人を | スマトラ島沖地震発生、M8・7。死者は1,000人以上 | | | 3。津波等により14ヶ国以上で22万人以上が死亡 | に更新。最終的に262本の安打を記録 |
| | | | | | | スマトラ島沖地震発生、M9・ | パレスチナ解放機構のヤーセル・アラファト議長死去 |

| | | | |
|-------|--|-------|---|
| 4・ | 日本病院団体協議会が発足。初代議長に豊田会長が就任 | 4・25 | 内で暴動吹き荒れる J R 福知山線脱線事故 |
| 5・6 | 日医と四病協合同で消費税実態調査を実施 | 5・1 | 北朝鮮が日本海に向けて地対艦ミサイルを発射 |
| 6・10 | 厚労省・非営利性検討会で豊田会長が「医療法人制度改革に関する意見」を発表。持分ある社団を含めた3段階の医療法人類型とするよう提言 | 8・26 | ハリケーン・カトリーナが米国フロリダ州に上陸。8・29にはルイジアナ州ニューオーリンズに再上陸。1、200人以上の死者を出すなど、政府の対応の遅れから甚大な被害に |
| 7・20 | 厚労省「中医協の在り方に関する有識者会議」が報告書取りまとめ。委員の日医枠のうち2名分を日病協に振り分ける等の見直しを行う | 10・26 | 米軍普天間飛行場の辺野古移設について、日米両国が基本合意 |
| 7・22 | 厚労省・非営利性検討会が報告書取りまとめ。医療法人類型は、公益性の高い医療法人、持分ない医療法人の二つに加え、持分ある既存法人は「当分の間」存続する——という変則3段階制に | 11・17 | 耐震偽装問題が発覚。姉歯建築設計事務所による構造計算書偽造が21件に上ることなどを国交省が発表 |
| 8・ | 四病協が税制改正要望取りまとめ。医療法人関係では、移行税制の非課税等を要望 | | |
| 10・19 | 厚労省が医療費の適正化を進めるための医療制度構造改革試案を公表。省内に推進本部を設置 | | |
| 12・1 | 政府・与党が医療制度改革大綱を決定。高齢者医療制度の創設、長期入院患者の食費・居住費の自己負担化等が含まれる。協会始め医療界からいっせいに反対の声 | | |

| | | 平成18 (2006) | | | | | | | |
|------|------|----------------|-----|------|------|-----|----|-------|-------|
| 2・15 | 2・18 | 3・20 | 4・1 | 6・21 | 6・23 | 7・7 | 8・ | 12・14 | 12・25 |
| 中 | 福 | 過 | 協 | 薬 | 正 | 骨 | 円 | 法 | 政 |
| 医 | 島 | 失 | 会 | 劑 | す | 太 | 削 | 人 | 府 |
| 協 | 県 | 致 | が | 師 | る | の | 減 | の | の |
| が | 立 | 死 | 診 | 薬 | る | 方 | を | 法 | 規 |
| 診 | 大 | 容 | 療 | 学 | る | 針 | 打 | 人 | 制 |
| 療 | 野 | 疑 | 報 | 教 | る | 2 | ち | の | 度 |
| 報 | 病 | で | 酬 | 育 | る | 0 | 出 | 税 | 改 |
| 酬 | 院 | 逮 | ・ | 6 | る | 6 | す | 非 | 正 |
| 改 | で | 捕 | 介 | 年 | る | を | 求 | 課 | 大 |
| 定 | 2 | | 護 | 制 | る | 開 | め | 税 | 綱 |
| を | 0 | | 報 | へ | る | 催 | | 等 | が |
| 答 | 4 | | 酬 | 移 | る | を | | を | 決 |
| 申 | 年 | | 同 | 行 | る | 東 | | 求 | 定 |
| | に | | 時 | | る | 京 | | め | 。社 |
| | 起 | | 間 | | る | で | | | 会 |
| | き | | 夜 | | る | 開 | | | 医 |
| | た | | 勤 | | る | 催 | | | 療 |
| | 帝 | | 制 | | る | を | | | 法 |
| | 王 | | 限 | | る | 東 | | | 人 |
| | 切 | | 等 | | る | 京 | | | の |
| | | | の | | る | で | | | 優 |
| | | | 導 | | る | 開 | | | 遇 |
| | | | 入 | | る | 催 | | | 々 |
| | | | で | | る | を | | | 先 |
| | | | 、 | | る | 東 | | | 送 |
| | | | 看 | | る | 京 | | | り |
| | | | 護 | | る | で | | | |
| | | | 師 | | る | 開 | | | |
| | | | 不 | | る | 催 | | | |
| | | | 足 | | る | を | | | |
| | | | が | | る | 東 | | | |
| | | | 全 | | る | 京 | | | |
| | | | 国 | | る | で | | | |
| | | | 的 | | る | 開 | | | |
| | | | に | | る | 催 | | | |
| | | | 深 | | る | を | | | |
| | | | 刻 | | る | 東 | | | |
| | | | な | | る | 京 | | | |
| | | | 問 | | る | で | | | |
| | | | 題 | | る | 開 | | | |
| | | | と | | る | 催 | | | |
| | | | な | | る | を | | | |
| | | | る | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | る | で | | | |
| | | | | | る | 開 | | | |
| | | | | | る | 催 | | | |
| | | | | | る | を | | | |
| | | | | | る | 東 | | | |
| | | | | | る | 京 | | | |
| | | | | | | | | | |

| | | | | | | 平成 20 (2 0 0 8) | | |
|---|--|--|--|--|---------------------------------------|--|---|--|
| 9・3 | 7・ | 7・10 | 6・13 | 4・23 | 4・3 | 3・23 | 12・14 | 12・13 |
| <p>行税制について、国税庁が贈与税関係通達改正</p> <p>持分あり医療法人から持分なし医療法人への移行</p> <p>を公表</p> | <p>協会が税制改正要望に関するアンケート調査、</p> <p>社会医療法人等に関するアンケート調査の結果</p> <p>を公表</p> | <p>人の第1号に認定</p> <p>北海道の医療法人カレスサツポロを社会医療法</p> | <p>厚労省が「医療安全調査委員会設置法案（仮</p> <p>称）大綱案」を公表</p> | <p>た</p> <p>厚労省が医療機関の未収金アンケート調査結果</p> <p>を公表。1病院の平均未収金は4、790万円だっ</p> | <p>表</p> <p>厚労省が死因究明制度に関する第三次試案を公</p> | <p>協会が社会医療法人制度セミナーを開催</p> <p>厚労省が死因究明制度に関する第三次試案を公</p> | <p>の偏在傾向が明らかに</p> <p>協会が医療法人病院の医師確保に関するアンケ</p> <p>ート調査結果をまとめる。病床規模による医師</p> | <p>与党税制改正大綱が決定。社会医療法人の法人</p> <p>税非課税が決まる。持分なし医療法人への移行</p> <p>税制についても、贈与税課税の判定基準を見直</p> <p>すことに</p> |
| 9・15 | 8・8 | 6・8 | 5・12 | 4・6 | 3・14 | 1・30 | | |
| <p>米大手証券会社リーマン・ブラ</p> | <p>北京オリンピック（8・24まで）</p> <p>秋葉原通り魔事件</p> | <p>8・0。約4万人死亡</p> <p>四川大地震。マグニチュード</p> | <p>リでも同様の事件が発生</p> | <p>動</p> <p>ロンドンで行われた北京オリン</p> <p>ピック聖火リレーが、チベット</p> <p>での人権弾圧に抗議するグルー</p> <p>プに妨害される。翌7日にはパ</p> | <p>中国チベット自治区で大規模暴</p> | <p>中国製の冷凍餃子から有毒成分</p> <p>が検出される</p> | | |

| | | | | | | | | 平成 22 (20 10) | |
|--|-------|---|------|--|------|--|-------|---|--|
| 12・24 | 12・12 | 11・30 | 9・26 | 3・10 | 3・5 | 12・23 | 12・22 | 12・18 | |
| <p>四病協が「看護師雇用の質向上省内PT」設置 反対の意見書を厚労省に提出</p> | | <p>厚労省内に「看護師の『雇用の質』向上に関する 省内プロジェクトチーム発足</p> | | <p>協会が「税制改正と医療法人制度」経営講座を 開催</p> | | <p>協会が倫理綱領を制定。併せて新ロゴマークも 決定</p> | | <p>協会が医療事故調査制度に関する独自案を取り まとめ</p> | |
| 7・11 | 6・13 | 6・2 | 5・1 | 3・26 | 2・24 | 11・ | 8・30 | | |
| <p>参議院議員選挙で民主党惨敗 帰還</p> | | <p>鳩山首相が退陣を表明。小沢民 主党幹事長も辞任を表明。後任 首相は菅直人</p> | | <p>上海国際博覧会開幕(↓10・31 まで)</p> | | <p>日本年金機構が発足</p> | | <p>ンが薬物過剰投与で死去 総選挙で民主党が308議席を獲得、 第一党となる。国政選挙史上初の 政権交代</p> | |
| <p>行政刷新会議が事業仕分け実施</p> | | <p>足利事件の再審公判で無罪判決。 冤罪事件に対し裁判長が謝罪</p> | | <p>リコール問題等で米下院公聴会 にトヨタ自動車の豊田章男社長 が出席</p> | | <p>22年度診療報酬改定の改定率が決定。 ネットプラス0・19%増と、10年ぶりの プラス改定</p> | | <p>医療に対する事業税の非課税等の特例は 廃止を免れたものの、見直しに向け検討 すると明記</p> | |

